

環日本海地域からの観光客誘致方策に関する政策提言

研究員 徳丸 宏則
客員研究員 宋 鎮祐

1. 調査研究目的

鳥取県と環日本海諸国との観光流動の活発化を目指す観点から、訪日観光客の多い韓国について分析し、鳥取県への韓国人観光客の誘致方策を提言することを目的としたものである。

T O R C レポート No. 3では、調査の概要について掲載したが、今回は、その調査で得られた課題と提言について掲載する。

2. 韓国人観光客誘致の課題と提言

提言 1 フェリー航路開設支援プロジェクト

目 的

韓国人訪日客の招致に向けての課題として、鳥取県へ入る直接のゲートウェイ（定期航路）がないことがあげられる。

そこで、本県から近距離にある韓国有数の港である釜山港と、本県の港湾との間における国際定期フェリー航路開設の可能性とその事業化に向けた活動及び支援策を明らかにする。

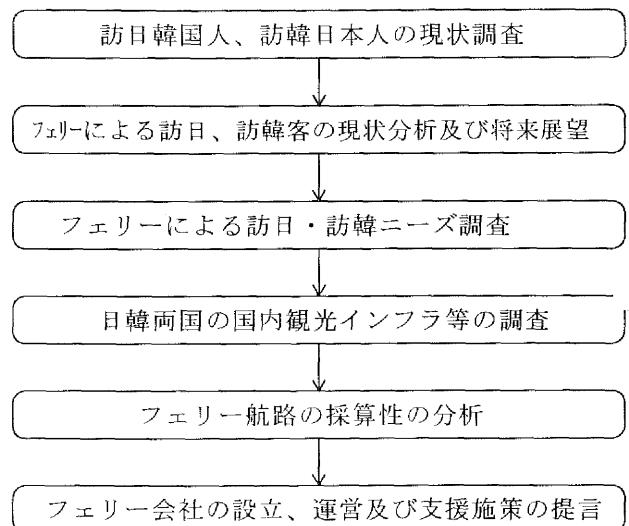
施 策

境港－釜山港間のフェリー航路開設に向けた事業化調査（F／S）の実施

韓国から鳥取県への観光客誘致を促進するため、その戦略的な交通基盤としての境－釜山フェリーの開設に向けたF／Sを実施する。

F／Sでの主な調査項目は次のフロー図のとおりである。

調査概要（フロー図）



想定される利用客

一般観光客、商用客、修学旅行生、自治体の国際交流

県内の観光候補地

提言 2 参照（39ページ）

買い物

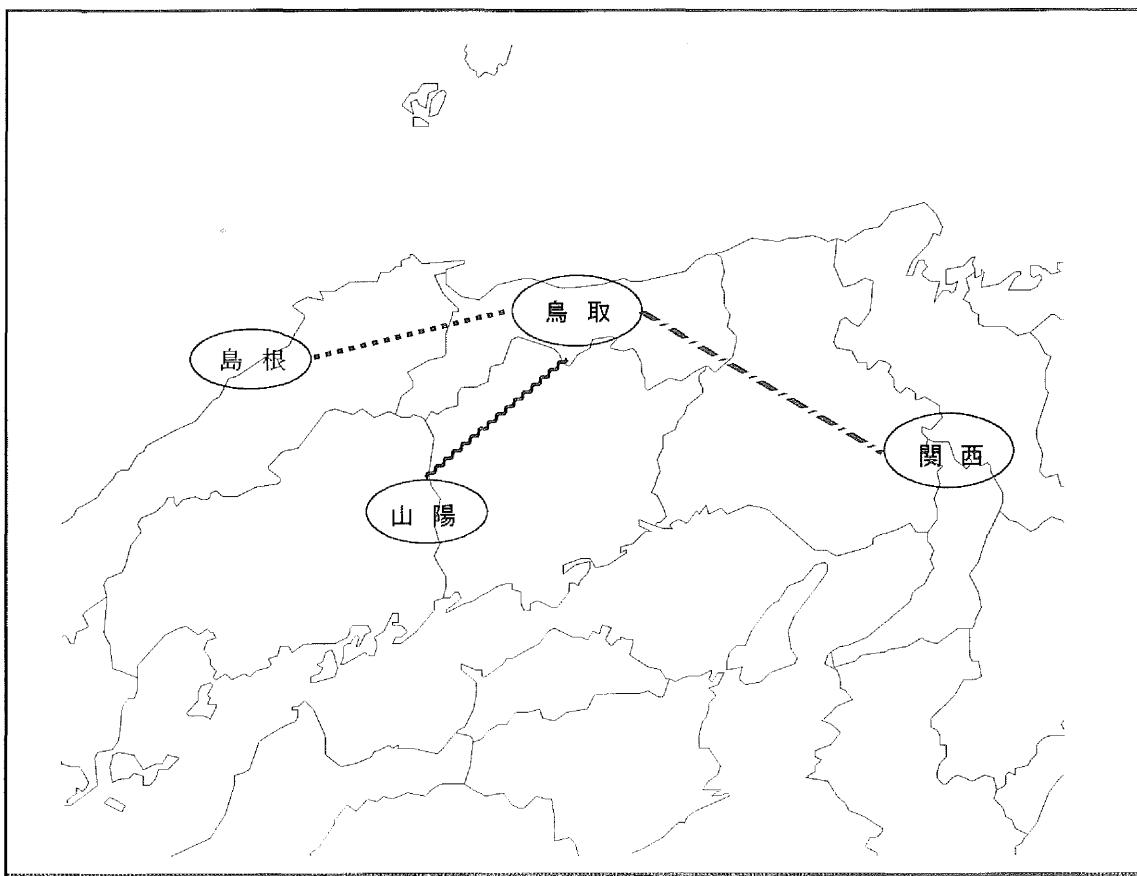
化粧品、文具は米子の百貨店、本は書店などで買つてもらう。

境港へは、大型電器店の出店計画があり、韓国人観光客の一つの特徴である電気製品を買ってもらう条件が整う。

観光地図には、それらの店の位置を韓国語で明示する。

境一釜山フェリー航路と想定される広域観光ルート

関西ルート ----- 山陰ルート 山陽ルート ~~~~~~



提言2 広域的連携による韓国人観光客 招致プロジェクト

目的

鳥取県と韓国との間には、国際定期航路がなく、韓国人観光客を直接本県に招致できない。また、県内には東京ディズニーランドや長崎ハウステンボスなどのようないか所で1日中過ごすことができる観光施設（テーマパーク）などもない。

そこで、既に韓国との国際定期航路を持つ関西・中国地方の空港等を韓国人観光客の発着地として、関西、岡山、鳥根県等との連携を図りながら、韓国人観光客の招致を行う。

施策

1. 関西・中国地方の空港発着による鳥取県への観光 コースの設定

韓国との間の国際便が就航する関西・中国地方の空

港を発着地として、関西、岡山、鳥取、島根等を結ぶ観光コースを設定し、お互いに観光資源や施設等を補完しながら韓国人観光客の鳥取県への招致を行う。

前提条件 3泊4日（料金10万円程度）
ルート（案）

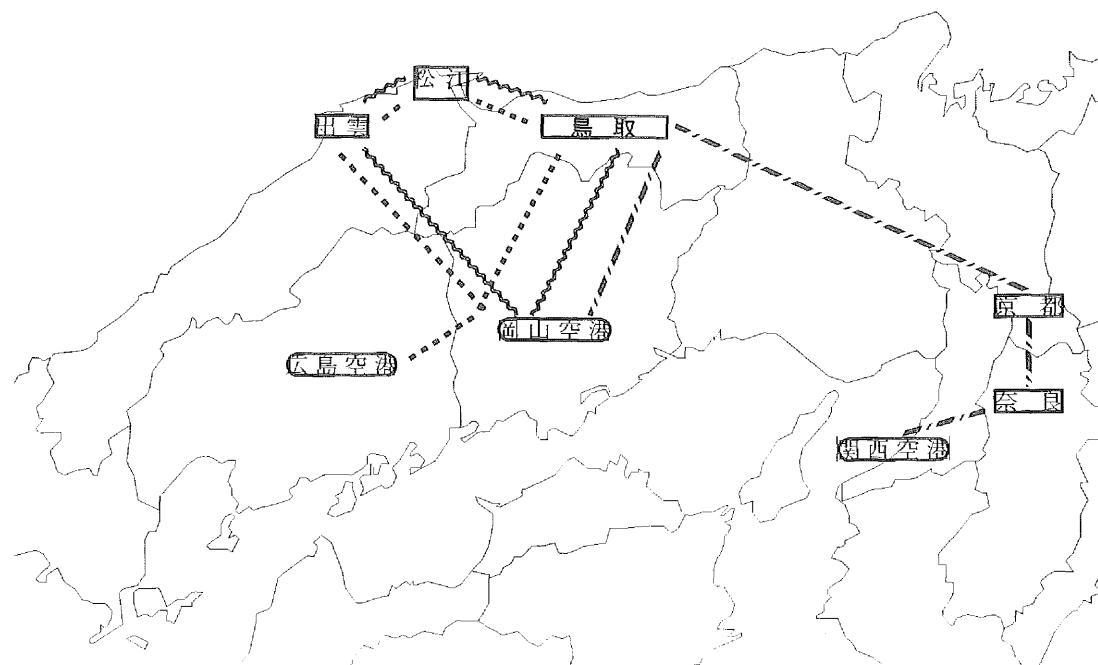
①関西空港－京都・奈良（泊）－岡山（泊）－鳥取（泊）－岡山空港

②岡山空港－岡山（泊）－鳥取（泊）－島根（泊）－岡山空港

③広島空港－広島（泊）－岡山（泊）－鳥取（泊）－岡山空港

関西・中国地方の空港を発着地としての広域観光ルート

ルート 関西空港入国 -----
 岡山空港入国 ~~~~~~
 広島空港入国
 (ルート番号)



アンケート結果による鳥取県の観光希望地

順位は一般市民、() は旅行業者順位

観光希望地	観光・宿泊候補地
1位 温泉 (1)	県内10か所（三朝、皆生、ハワイなど） ゆアシス東郷・龍鳳閣、ふくべふれあいランド
2位 歴史的遺跡 (3)	上淀廃寺（伯耆古代の丘公園）、仁風閣、因幡万葉歴史館、三徳山、大山寺
3位 日本の古い町並み (4)	倉吉の土蔵群、
4位 スキー場 (2)	大山、わかさ氷ノ山
5位 山（大山） (5)	大山、船上山、南さいはく自然休養村、八東町ふる里の森、ふるさと日南邑、摩尼寺、竹林公園、芦津渓大山ペンション村

2. 広域的な観光 PR

韓国で販売されているパッケージ旅行に、鳥取、岡山、島根県など中国地方の観光地の名がほとんどあがっていない。今後は、関西・中国地方の空港を発着地とした広域的な観光ルートのPR活動を他府県や旅行業界と一体となって実施し、鳥取及び中国地方への韓国人観光客の招致を目指す。

1) パンフレット等の共同作成

他府県や旅行業者との協力による旅行雑誌の発刊
例えば、旅行雑誌「るるぶ」等の韓国語版を発行社に依頼して作成し、韓国の書店や旅行業者へ置く。

2) エイジェント等に対するPR

韓国の旅行エイジェント（とつとり総研でも把握している）等に対するPR活動の実施

3) チャーター便を利用した旅行業者等へのPR

鳥取県のPRの手段として有効であるという調査結果がでた「旅行業者に対するPR」のため、チャーター便等を利用して鳥取県へ来てもらうことにより、観光施設等の案内や企画の販売を依頼する。

また、韓国人旅行者に対し、鳥取県への認識度を深めてもらうとともに、韓国での旅行情報普及のもう一つの手段である「口コミによるPR」を期待して、チ

ャーター便等を利用した格安の鳥取県への旅行企画を県等が仕立て、旅行業者に対するPRを補強する。

3. 国内移動経費の低廉化

韓国人観光客の日本旅行の特徴としては、出入国の場所（空港、港）を同じにし、エリアを絞ったコース設定が増えており、国内移動費にあまりお金をかけていない。

そこで、国内移動費の低廉化を図ることが課題となり、JRやバスを利用した国内移動費の経費削減策を講じ、観光客の広域移動を容易にし、鳥取県への招致を可能にする。

1) ジャパン・レール・バスの智頭急行利用要請

ジャパン・レール・バスは、観光目的でわが国に短期滞在する外国人に対して発行される、JRグループのすべての鉄道、バスに乗車できる乗車券であり、7日用で普通車（新幹線、特急の指定席に乗車可）の切符が27,800円となっている。

しかし、この切符は智頭急行では使えないことから、関西等との広域的な観光を目指す上で、今後この切符の智頭線利用が可能となるよう要請する必要がある。

2) JR・バス会社と共同してのJR、定期観光バスの格安乗車券の発行

表-1 韓国との国際航路（船）の状況

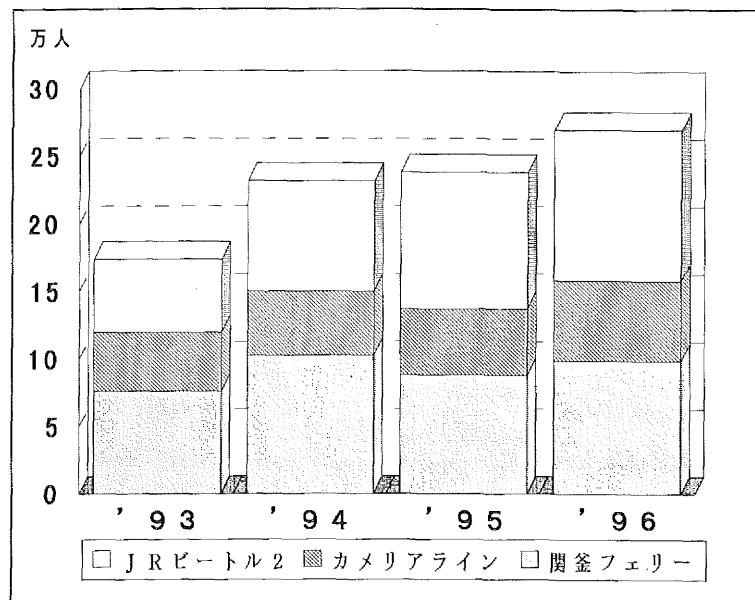
韓国の港名	日本の港名	運航日
釜山港	下関港	毎日運行（関釜フェリー）
釜山港	博多港	週3往復（カメリアライン）
釜山港	博多港	毎日運行（JR九州（船舶）シエラボイール）

出典：時刻表等よりとつとり総研作成

表-2 韓国との国際フェリー航路等利用者数実績

	’93	’94	’95	’96
関釜フェリー	76,922	103,327	88,235	98,833
カメリアライン	42,915	46,926	49,913	59,630
JRビートル2	54,423	82,152	100,094	111,703
計	174,260	232,405	238,242	270,166

図-1 韓国との国際フェリー航路等利用者数実績



出典：韓国観光公社福岡支店ヒアリングによりとつとり総研作成

※ 釜山－境港 距離 410km 釜山－下関 距離 225km

(関釜フェリーは航海速力 20ノットで時間調整をしながら運行している)

20ノット=約時速37km $410/37=11$ 時間（韓国の入国管理局は午前8時から午後6時まで）なので、夕方に出発して、翌朝に到着が可能である。

表-3 関西等への韓国人観光客の訪問率 (%)

	全 体	韓 国
1	東京	63.8
2	大阪	24.8
3	京都	17.2
4	名古屋	11.4
5	東京ディズニーランド	11.2
6	福岡	9.5
7	横浜	8.3
8	奈良	6.5
9	箱根	6.4
10	長崎	4.2
11	神戸	4.2
12	日光	4.1
13	その他沖縄	3.9
14	成田	3.3
15	那覇	3.3
16	富士山	3.1
17	広島	3.1
18	熊本	2.9
19	千葉	2.5
20	札幌	2.4
		東京
		大阪
		名古屋
		福岡
		京都
		神戸
		横浜
		箱根
		熊本
		奈良
		別府
		熱海
		千葉
		東京ディズニーランド
		その他埼玉
		成田
		長崎
		那覇
		その他兵庫
		日光
		富士山
		長野
		岡山
		北九州市

出典：「平成6年度 訪日外客訪問地調査」（特）国際観光振興会